

管理者 古村久美子

春よ来い

春分の日が近づいておりますが、今年はなかなか暖かくなりませんね。先日、長湯に福寿草を愛でる会に参加してきました。生憎の雨模様でしたが、逆に風情があってマイナスイオンを浴びながら、ゆったりとした時間を過ご



しました。ここでは（私の記憶の中では）初めて目に触れるものがありました。1つは大きなケヤキの木。樹齢800年から1000年だそうです。大木を見上げながら苔むした石段を上って行くと杵山神社が。パワースポットと注目されているようで、その気になっちゃいました。福寿草はかわいかったのですが、雨に濡れ、少し泥はねで花びらが汚されていました。



その後清滝に。清らかな溪流を目にしながらか上流へ10分ほど歩いて行くと滝が姿を現しました。その岩壁にあたって落ちる様は今まで見たことのないような飛沫でやさしかったです。これが2つ目。それから上を見上げると、枯れ枝に水滴がつぼみのように散りばめられていて素敵でした。このような水滴・・・初めてでした。

2月の28日のフォーラムを終え、久しぶりにゆったりとした時間を過ごしました。フォーラムまでの日々は充実したものでありましたが、何よりもいい出会いがたくさんありました。コモンミールは大分と竹田でフォーラム前に8回開催しました。女性は料理を作るとなると俄然生き生きとしました。「これからはこのような居場所づくりが必要なんだね」と気づいていただきました。



ちょっとフレイク コモンミールで大好評だったデザートメニューのレシピをご紹介します♪

コモンミールデザート いちご大福

【材料】

白玉粉 120g 砂糖 80g 水 200cc
イチゴ8個 あんこ 片栗粉少々

【作り方】

1. イチゴをあんでくるみ、あんこ玉をつくる。
2. 耐熱ボールに白玉粉、砂糖、水を入れ、少し混ぜてレンジで3分温める。
3. 取り出して木べらで混ぜ、またレンジで3分温める。
4. 片栗粉を敷いたバットに取り出して、8個にちぎり、あんこ玉を入れて丸める。



電子レンジで3分♪火も使わず簡単にデザート お子さまにもおススメです



平成 27 年度 介護保険改正 新制度が スタート！！

新年度から新たに変わる点を整理すると、①要支援が介護保険を外れ市町村総合事業へと移管される（大分市は3年以内に実施予定）②特別養護老人ホーム入居は原則要介護5～3に③一定以上の所得がある人は自己負担率が2割にあがる と社会保障費の増大を受け、**高齢者の負担が増す**傾向にあります。

今年度からすでに実施されている医療報酬改定も念頭に置いて考えると、「**今後は限られた医療・介護資源を急性期・中重度者に絞っていく**」という国の基本方針が見えてきます。

介護報酬改定についても、施設介護よりも在宅を重視し、**加算**などで「質」に対して**報酬の差**が生じる仕組みとなりました。



スマイルゆいでは、居宅介護支援の「特定事業所加算Ⅱ」を算定します。

- ① 主任介護支援専門員1名以上の配置
- ② 常勤の介護支援専門員3名以上
- ③ 実習の受け入れ先となるなどの研修協力体制
法定委任受領の場合、利用者負担はありません。

今年度の「住まい」への取り組みの集大成フォーラム報告



多世代がつながりあう住まい育て ～ あつまってくらす“豊かさ”を感じるフォーラム ～

日 時：2015年2月28日(土)13:00～16:30

会 場：大分ホルトホール 3階大会議室

参加費：1000円（資料代ほか）

参加者：84名

講 師：延藤 安弘（まちの縁側育み隊）



先生からは集まって暮らすことの豊かさを改めてお伝えいただきました。「結」の取り組みを初めて知っていただいた方もいらっしやって、都会ではない大分でのコミュニティハウスづくりを目指すことを再認識しました。住まいを実現させたいと思っておりますが、それと同時に地域の人の居場所が自分たちの声で行政に援助してもらいながらできていくといいと考えています。

延藤先生にはコレクティブハウスの生活を紹介していただきましたが、「まちの縁側育み隊」の活動も魅力的です。机上の地域包括ケアシステムを住民の意識の元、実践できていくことを夢見ています。

